



バドミントン部

鳥取県高校総体バドミントン競技(5/27~29)

- 男子団体 ベスト8
- 女子団体 ベスト8
- 女子ダブルス 池本 さえ(3-5)・宮本 花夏(2-4)組 ベスト8
- 女子シングルス 宮本 花夏(2-4) ベスト8 **中国大会出場**

第66回中国高等学校バドミントン選手権大会(6/23~25)

- 女子シングルス 宮本 花夏(2-4) 1回戦敗退

Message バドミントン部女子の皆さんへ

このチームでの最後の大会。仲間のためにみんなが一丸となって応援する姿など、とても感動しました。この3年間どんな困難の中でも諦めず支えてきた仲間たちとの「絆」を大切に次の目標に向けて翔ぼう! 高く遠くへ!! みんなのこれからに幸多かれと願っています。またご指導いただいた先生方、OBのみなさん、本当にありがとうございました。後輩のみなさん、新チームでの活動を応援しています。(池本さえの保護者 池本みどり)

Message バドミントン部男子の皆さんへ

高校から始めたバドミントン。右も左もわからず始めましたが、家でもたくさん練習を重ね、心も体も成長できたのではないかと思います。小学生の頃からバドミントンをしている子には追いつくことはできなかったですが、部長として、部をまとめることはできたのではないかと思います。3年間、苦しいこと、楽しいことがあったと思います。よく頑張りました。お疲れさまでした。(保護者 松本幸恵)

弓道部

Message 弓道部の皆さんへ

弓道が大好きで、部活をする為に学校に行っているのでは...と思う程、どハマリしていました。コロナ禍で思う存分練習ができず試合数も減り、不完全燃焼感もありますが、良い環境・人間関係に恵まれ、楽しく充実した日々を過ごせていたと思います。弓道を通して身に着けた集中力や礼儀作法等の様々な経験は、社会人生活においても役立つことばかりです。弓道の言葉である「千射万箭」の精神を忘れず、何事にも取り組んでいってほしいです。(保護者 牧田美樹子)

鳥取県高校総体弓道競技(5/28~29)

- 男子団体 予選敗退
- 女子団体 予選敗退
- 女子個人 田中 李果(3-7) 5位

第66回中国高等学校弓道選手権大会(6/23~25)

- 男子団体 予選敗退
- 女子個人 牧田 真琴(3-3) 予選敗退



ビームライフル部

Message ビームライフル部の皆さんへ

高校から始めたビームライフル。様々な制限のあったコロナ禍でも全国大会に出場できたのは、日々の練習の成果であることはもちろんですが、顧問の先生、コーチの方々、そして保護者の支えがあったことです。これからも感謝の気持ちを忘れず、自己ベスト記録の更新を目指して、仲間と練習を続けてください。そして、それぞれが新たな目標に向かって頑張ってください。応援しています。(保護者 霜里明子)

第7回鳥取県高校ライフル射撃競技選手権大会(5/28)

- BR男子団体 **優勝 全国大会出場**
- 高垣 太空(3-6)・山本 凌大(3-6)・西尾 蓮汰(2-4)
- BP男子団体 **優勝**
- 山口 慧(3-5)・岡本 歩(3-2)・松本 悟志(3-2)
- BR40J 高垣 太空(3-6) 3位
- BR40J 西尾 蓮汰(2-4) 6位
- BP40J 山口 慧(3-5) 準優勝 **全国大会出場**
- BP40J 松本 悟志(3-2) 4位
- BP40J 岡本 歩(3-2) 5位
- BR女子団体 **優勝 全国大会出場**
- 霜里 風花(3-6)・田中 麗(2-5)・馬淵 深夕(1-7)

- BR40WJ 霜里 風花(3-6) 4位
- AR40WJ 霜里 風花(3-6) 5位
- BP40WJ 岡村 梨央(3-4) 準優勝

中国高校ライフル射撃競技選手権大会(6/11)

- AR60WJ 霜里 風花(3-6) 5位
- BP60J 山口 慧(3-5) 7位





第59回鳥取県高校総体サッカー競技(5/28~30)

・男子 ベスト8(準々決勝進出)

サッカー部

第58回鳥取県高校総体サッカー競技(5/27~28)

・女子 準優勝

Message サッカー部男子の皆さんへ

サッカー部の特長は仲間の多さ。楽しいことはもちろん、ぶつかったり辛い思いをしたりしたこともあったでしょう。そんな仲間と切磋琢磨して培ったコミュニケーション能力と考える力は、これから生きていく上で大きな力になるはず。1つのボールを追いかけて一生懸命走る姿に元気をもらいました。ありがとう!!これからもずっとみんなを応援しています。(保護者 山本里子)

Message サッカー部女子の皆さんへ

初心者ばかりの15人でスタートした3年前。コロナ禍で部活どころか学校生活にも制限が多く、ケガや様々な事情で悩んだ日々。それでも15人誰一人辞めることなく最後まで続けることができたのは、先輩後輩との出会い、先生方のご指導、支えてくれた家族、そして何より個性豊かな仲間の存在あってこそ!感謝の気持ちを忘れず、ピッチで、部室で、バス車内で分かち合った時間と笑顔を糧に、次のフィールドでの活躍を心から応援しています。(保護者)



第47回中国五県対抗水泳競技大会鳥取県予選会(6/4)

- | | | | |
|-------------|---------|----|--------|
| ・加藤 永修(3-6) | 100m平泳ぎ | 3位 | 中国大会出場 |
| | 200m平泳ぎ | 2位 | 中国大会出場 |
| ・清水 一輝(1-2) | 100m背泳ぎ | 3位 | 中国大会出場 |
| | 200m背泳ぎ | 2位 | 中国大会出場 |
| ・本川 美和(1-4) | 100m自由形 | 2位 | 中国大会出場 |
| | 200m自由形 | 優勝 | 中国大会出場 |

第58回鳥取県高等学校総合体育大会競泳競技の部(6/24~25)

- | | | | |
|--------------|------------|-------------|--------|
| ・男子団体総合成績 | 優勝 | 9年ぶりのアベック優勝 | |
| ・400mフリーリレー | 3位 | 中国大会出場 | |
| ・800mフリーリレー | 3位 | 中国大会出場 | |
| ・400mメドレーリレー | 2位 | 中国大会出場 | |
| ・谷岡 征哉(2-1) | 自由形50m | 7位 | 中国大会出場 |
| ・梶川竜之介(2-2) | 自由形50m | 8位 | 中国大会出場 |
| | 自由形100m | 7位 | 中国大会出場 |
| ・川原 大和(3-7) | 自由形100m | 4位 | 中国大会出場 |
| | 自由形200m | 7位 | 中国大会出場 |
| ・中宇地竜登(3-3) | 自由形100m | 6位 | 中国大会出場 |
| | 自由形200m | 8位 | 中国大会出場 |
| ・草刈 優真(2-3) | 自由形200m | 4位 | 中国大会出場 |
| | バタフライ100m | 5位 | 中国大会出場 |
| ・影井 仁(3-3) | 自由形400m | 5位 | 中国大会出場 |
| | 背泳ぎ200m | 2位 | 中国大会出場 |
| ・長石 駿(2-6) | 自由形400m | 7位 | 中国大会出場 |
| | 自由形1500m | 3位 | 中国大会出場 |
| ・秋山 駿人(2-4) | 自由形400m | 8位 | 中国大会出場 |
| ・澤 幸太郎(3-5) | 自由形1500m | 2位 | 中国大会出場 |
| | バタフライ100m | 7位 | 中国大会出場 |
| ・尾崎 樹生(3-6) | 自由形1500m | 4位 | 中国大会出場 |
| | 背泳ぎ100m | 5位 | 中国大会出場 |
| ・清水 一輝(1-2) | 背泳ぎ100m | 優勝 | 中国大会出場 |
| | 背泳ぎ200m | 優勝 | 中国大会出場 |
| ・西尾 健(2-7) | 背泳ぎ100m | 6位 | 中国大会出場 |
| | 平泳ぎ200m | 7位 | 中国大会出場 |
| ・山根 一麒(2-6) | 背泳ぎ200m | 6位 | 中国大会出場 |
| ・加藤 永修(3-6) | 平泳ぎ100m | 2位 | 中国大会出場 |
| | 平泳ぎ200m | 3位 | 中国大会出場 |
| ・伊藤 孝佐(2-5) | 個人メドレー200m | 5位 | 中国大会出場 |
| | 個人メドレー400m | 3位 | 中国大会出場 |
| ・大坪 奏楽(3-7) | 個人メドレー200m | 7位 | 中国大会出場 |
| | 個人メドレー400m | 6位 | 中国大会出場 |

Message 水泳部の皆さんへ

学年や性別に関係無く、とにかく仲が良く、何事も全力で楽しむ水泳部。何千mlにも及ぶ泳ぎ込みも、共に励まし合い乗り越えてきました。自分の限界に挑戦し続けた結果、心身共に成長することができました。日に日に真っ黒になる身体やウルトラマンの様なゴーグル焼けも、親として大変誇らしく、頼もしく感じました。これからも楽しむことを忘れず、御指導くださった先生方や仲間達に感謝して、それぞれの目標に向かって突き進んでください。TEAM PURPLE TRIDENT!! 最高!!(保護者 川原珠穂)

水泳部

女子団体総合成績 優勝 9年ぶりのアベック優勝

- | | | | |
|--------------|------------|--------|--------|
| ・400mフリーリレー | 2位 | 中国大会出場 | |
| ・800mフリーリレー | 4位 | 中国大会出場 | |
| ・400mメドレーリレー | 3位 | 中国大会出場 | |
| ・本川 美和(1-4) | 自由形100m | 2位 | 中国大会出場 |
| | 自由形200m | 優勝 | 中国大会出場 |
| ・馬淵陽向子(1-3) | 自由形100m | 6位 | 中国大会出場 |
| | 平泳ぎ100m | 6位 | 中国大会出場 |
| ・福田 紗奈(1-5) | 自由形200m | 5位 | 中国大会出場 |
| | バタフライ100m | 3位 | 中国大会出場 |
| ・稲田明日美(2-1) | 自由形400m | 6位 | 中国大会出場 |
| | 自由形800m | 4位 | 中国大会出場 |
| ・雁長のののか(3-7) | 自由形800m | 3位 | 中国大会出場 |
| | 背泳ぎ100m | 7位 | 中国大会出場 |
| ・稲田ひまり(1-2) | 自由形800m | 5位 | 中国大会出場 |
| ・浦木 美帆(2-7) | 背泳ぎ100m | 2位 | 中国大会出場 |
| | 背泳ぎ200m | 2位 | 中国大会出場 |
| ・松本 結菜(1-4) | 背泳ぎ100m | 8位 | 中国大会出場 |
| ・石井 風葵(2-4) | 平泳ぎ100m | 4位 | 中国大会出場 |
| | 平泳ぎ200m | 4位 | 中国大会出場 |
| ・谷口 瑠奏(1-5) | 平泳ぎ200m | 7位 | 中国大会出場 |
| ・小谷 優奈(2-7) | 個人メドレー200m | 6位 | 中国大会出場 |
| | 個人メドレー400m | 3位 | 中国大会出場 |





バレーボール部

鳥取県高校総体バレーボール競技(5/27~28)・男子 2回戦進出 ・女子 2回戦進出

Message バレーボール部男子の皆さんへ

3年生最後となった大会、印象的だったのは試合を楽しんでいた表情、姿。それは3年間で得た大切なものの象徴のようでした。自分のプレーの壁に立ち向かい、乗り越えて成長し、個人としても、チームとしても自信をつけてきた、ずっと試合を観てきてそう感じました。バレーを通して、自分と向き合った、仲間と過ごした時間がずっと、これからのみんなの力になってくれます。3年間お疲れさま、そしてありがとう。これからもみんなを応援しています。(保護者 伊井野将寛)

Message バレーボール部女子の皆さんへ

コロナ禍で始まった高校生活。色々な事が制限され、思うような活動もできず、怪にもも苦しみ、涙を流すこともありましたが。そんな中でも前向きに切り替えて、頑張っていた姿を思い出すと涙がでます。素晴らしい先輩・後輩・仲間と恵まれた3年間の部活動がこれからの人生の支えになってくれる事と思います。輝かしい未来に向かって、共に頑張っていきましょう。3年間本当にお疲れさまでした。(保護者 坂本佑子)



Message 放送部の皆さんへ

コロナ、コロナと散々言われ皆が辟易していたことと思います。そして、部活での練習やコミュニケーションなど、大きな影響が確かにあったことでしょう。そんな中でも練習を重ね成果を残したことは、これからの人生で大きな自信に繋がると思います。3年間本当にお疲れさまでした。(保護者 小坂奈緒美)

Message 英語部の皆さんへ

ALTの先生との交流を通して英語を身近に感じながら、ディベートキャンプ、海外のボードゲームで楽しく学んでいる様子を見て良い経験をさせていただいていると感じています。新型コロナウイルス感染症も第5類に引き下げられ、今までよりも活動や表現の幅が広がるのかなど嬉しい気持ちです。楽しく英語を学んで欲しいです。(井上貴征の母)

放送部

第70回NHK杯
全国高校放送コンテスト
鳥取県大会東部地区予選(5/27)
・朗読部門 小坂 春花(3-3)

県大会出場



演劇部

東部地区高等学校演劇発表会(6/3)
・優秀賞



英語部



家庭部

Message 家庭部の皆さんへ

優しい先輩たちの様子に安心し即決して入部した家庭部。自分の生活に合っていたのも良かったのだと思います。3年間続けることができました。コロナ禍で制限もありながら、できる限りの活動を考えてくださった顧問の先生、ありがとうございました。それから、自分を支えてくれた仲間への感謝の気持ちも忘れずに次の道へ進んでください。これからも応援しています。(保護者 福本由香利)

書道部



第17回全国高校生大作書道展(5/10)
・入江 佑香(3-1)大作優秀賞(4位相当)
東京都美術館展示
第16回書道パフォーマンス
甲子園予選(6/14)
・中国ブロック3位 全国大会出場



将棋同好会

Message 将棋同好会の皆さんへ

将棋同好会に入った時は、殆どの部員は幼少期に遊びで将棋をした程度で経験が少なく少し心配をしていましたが、今では技術も向上し、将棋が奥深く魅力的で楽しいものになっていると思います。将棋で身につけた考える習慣、集中力、発想が豊かになるなど、大人になってからも、将棋を通して人生が豊かになるように願っています。これからも応援しています。(保護者 伊藤千春)



第47回全日本高等学校総合文化祭
将棋部門鳥取県予選(5/13)

- ・団体 2位 **近畿高総文祭出場権獲得**
伊藤 侑平(3-6)・田原 志桜(3-4)・津田 陽斗(3-5)
- ・個人 春井 翔太(2-6) 2位 **全国高総文祭出場**



邦楽部

第70回鳥取県高等学校総合音楽会(5/27)

- ・日本音楽の部 **最優秀校 全国高総文祭出場**

Message 邦楽部の皆さんへ

未経験の「箏曲」を一から始め、血豆ができて硬くなった指先を見せながら日々上達していく様子を嬉しそうに話してくれる姿を毎日見てきました。積み重ねた努力と二度の近畿大会出場は自信に繋がったことと思います。そして今回、念願の全国大会出場を決めた最後の演奏には心が震えました。短く貴重な高校生活を素晴らしい仲間や先生と過ごせたことに感謝です。(保護者 田村絵里子)

吹奏楽部

第70回鳥取県高等学校総合音楽会
ソロ部門(5/29)

- ・ピアノの部 ピアノ独奏 伊藤 秀(3-2) **最優秀賞**
- ・独奏の部 マリンバ独奏 前田 虹太(3-4) **優良賞**

卒業生からのメッセージ

5・6月に教育実習生として来られたお二人からメッセージをいただきました!!

北九州市立大学 外国語学部 英米学科 4年 塩 見 真 奈 さん



教育実習で出会った東高のみなさん、一緒に授業をつくってくれた1年4組・7組のみなさん、そして、たくさんのサポートをしてくださった先生方に、心から感謝しております。

私の大学生活のハイライトは、オックスフォードでの1年間の交換留学です。留学を通して、一生大切にしたいと思える経験、学び、景色、そして人との出会いを得ました。中学時代も高校時代も、「誰も私のことなんか見てない、自分には何も無い」と思い込み、生きづらさや無力感を抱えていましたが、大学3年生で初めて、真の自分の居場所をオックスフォードという街で見つけることができました。世界へ一歩踏み出したことによって、固定観念や社会の評価など、今まで私が縛られていた全てのことから自由になり、人生が大きく変わりました。そして、世界中の人々との出会いを通じて、一人一人が異なるストーリーや価値観を持っていて、それらに優劣なんかつけられない、ということを肌で学びました。だから、みなさんも、ありのままのあなたでダメなはずがないと、私は信じています。

きっと、みなさんも、様々な葛藤や背景を抱えながら、高校生活を過ごしていると思いますが、私の目には、そんなみなさんが眩しいくらい可能性に溢れているように見えました。これから、あなたが、日本でであっても、世界のどこかでであっても、あなたらしく、ハッピーに、自分の人生を生きられることを願っています。



九州大学 文学部 人文学科 4年 西 川 稜 馬 さん

この場をお借りしてではありますが、教育実習を受け入れていただき、ありがとうございます。3週間という短い期間ではありましたが、先生方・生徒のみなさんと関わったことを貴重な経験として受け止めこれからも邁進していきます。

大学や専門学校では今まで以上に自由度が増します。自由と聞くと嬉しく思われるかもしれませんが、自分で人間関係・学業含めた進路・生活などを選択し決めていく必要があります。進路のことで、多分悩まれる方が多いと思いますので少しお話しします。

進路をある程度決めたら、まずはその進路が自分にとって本当にやりたいことになっているのかを自分に問うてみてほしいと思います。勉強ができるからとりあえず大学行くとか他人に言われたからこうするとかではなく、自分が本当にこうしたいからそうになっている進路を選択してほしいと思います。自分で決めた進路はその後のモチベーションにも関わってくるといいますし、本当にやりたいことなら進路に向けてのビジョンも見えやすくなっていると思います。

進路について主に話しましたが、人生遠慮することなく歩んでいってください。応援しています。



進路部から保護者の皆さまへ



進路部長

富林 紀之

2023年度の進路状況の概要(表1・2参照)

まず、昨年度の進路状況について、その概要をお伝えします。進学については、鳥取大学の44名をはじめとする国公立大学167名(前年度164名)、私立大学456名(同445名)、短期大学16名(同15名)、専修学校等52名(同44名)という合格者数でした。難関国立大学については、大阪大学2名、神戸大学3名の計5名でした。今年度は、共通テストの平均点が上がり、全国平均点は553点となったことで上位者は力どりの点数が取れた印象です。国公立大学の合格者数も総数は昨年度とほぼ同じで、現役生だけで言えば合格者数が卒業者数の5割を4年連続で超え、健闘が続いていると言えます。

表1.2023年度入試合格者内訳

	3年	既卒	計
卒業者数	275		
延合格者数	562	129	691
内訳	大	国	立
	立	立	立
	立	立	立
	立	立	立
	立	立	立
短	大		
	大		
専	修	校	等
	修	校	等

私立大学の合格者数もほぼ前年並みとなりました。少子化の影響もあり、入りやすくなっている大学が増えている一方、特に大都市圏の難関私立大学を中心に依然として合格が難しく、生徒が行きたい大学へ合格するためには確かな学力が必要であることには変わりありません。

短期大学合格者のうち9名が地元の鳥取短大。その他は近

畿圏と中国圏の短大です。そして、専修学校・各種学校については、看護・医療系への進学が大半です。

就職者は2人で、2名ともが公務員でした。内訳は、島根県警1名、広島市消防局1名です。日々の授業への取り組みを大切にしながら、早い段階より意欲的に公務員用の問題や適性検査の練習に早くから取りかかった成果だと思います。

表2.2023年度入試 主な大学合格者内訳

国公立大学(167名)					
金沢大	1	岡山大	6	岐阜薬科大	1
静岡大	1	広島大	1	愛知県立芸術大	1
滋賀大	2	山口大	3	京都府立大	1
大阪大	2	徳島大	3	大阪公立大	1
大阪教育大	3	香川大	5	兵庫県立大	5
神戸大	3	愛媛大	6	芸術文化観光専門職大	2
奈良教育大	1	高知大	5	公立鳥取環境大	13
奈良女子大	1	福岡教育大	1	島根県立大	5
鳥取大	44	熊本大	2	岡山県立大	3
島根大	17	大分大	1	その他の国公立大学	32

私立大学(456名)					
専修大	2	立命館大	7	関西学院大	9
日本大	6	龍谷大	57	甲南大	7
京都産業大	36	大阪経済大	7	鳥取看護大	5
京都女子大	5	関西大	9	その他の私立大学	267
同志社女子大	5	近畿大	34		

進路実現に向けた夏季休業期間の過ごし方

夏休みが近づいてきました。部活三昧になる生徒、お盆に久しぶりに親戚に会えるのを楽しみにしている生徒、友だちとの遊びを計画している生徒、様々だと思います。しかし、進路実現のためには大切な夏になることも間違いありません。以下に学年ごとに特に意識していただきたいことを書きます。

まずは**1年生**です。少しずつ学校生活にも慣れてきた頃ではなかろうかと思います。慣れには何種類もあり、その中でも、「高校生としてきちんと部活動と学習との両立に慣れてきた。」と「学習で分からないところがあってもそのままにしておくことに慣れてしまった。」が多いのではないかと予想しています。もちろん後者の慣れは望ましいものではありません。今なら挽回できますが、この機会を逃すと次のチャンスはいつか分からないくらい先になるかもしれません。今を逃さないでください。また2学期になるとすぐ2年次の文理選択が本格化します。オープンキャンパスに行くなど進路意識を高めるための時間や、将来のことについてお子さまと少しでも話をする時間をぜひ作ってください。

次に**2年生**です。2学期になると、学校祭、研修旅行など最も大きな学校行事が続きます。部活動をしている生徒は、9月から11月にかけて新人戦などの大きな大会もあることと思います。例年の本校の特徴として、それらの行事に力が入りすぎて、11月の進研模試で少し成績が下がるということが起きます。逆に言うと、そこで成績を上げることができれば、まさに文武両道を成し遂げたことの証であり、学習面でも人間的にもその後はかなり期待が持てます。そういう意味ではお子さまの自尊心を向上させるチャンスでもあります。また特に文系の生徒は、

3年次に向けた科目選択の動きが、2学期開始直後に本格化します。やはり進路意識を高め、進路について考えることも大切にしてください。

1・2年生に共通する事項としては、まずは課題をきちんとすること、そしてボランティアなどに参加する機会を作ることです。1・2年ともそれなりの量の課題が出ていると思いますが、それをこなすのではなく、しっかり自分の身につける意識を大事にしてください。また、ボランティアなど普段できないことをして、自分の人間力を高めることでもしてみてください。新たな1歩がきつと踏み出せるはずですよ。

最後に**3年生**です。もうとにかく机に向かって勉強するしかありません。1日10時間以上の学習は、今まではとてつもないことと感じていたかもしれませんが、もうそれを当然にしなければいけない時期です。保護者の方をお願いしたいことは1つです。とにかくお子様の成長を支えてやってください。進路を決めるとなると、保護者の方も早く決めて楽になりたい気持ちを持つのはわかります。一方で、受験であってもやはり人間的に成長することが1番大切です。ひょっとするとこれからの数ヵ月が、最大の成長の機会かもしれません。お子さまにとって何が大切かを見失うことがないように、関わりすぎず、関わりなさすぎず、苦しい時期もあろうかと思いますが、大切なお子さまにとって何が最適か最も判断できるのは保護者の方だと思っています。3年生に限って抽象的なことばかり述べることになりませんが、ご理解ください。もちろん、分からないことや相談ごとがあれば遠慮なくお尋ねください。

どの学年にとっても大切な夏休みです。2学期も、お子さまが元気な顔で登校されるのを楽しんでいます。

今年度の進路部担当教職員

今年度、進路を担当する教職員をお知らせいたします。何かお尋ねになりたいことがありましたら、ご連絡をいただければと思います。

- 第1学年……中村 貴子(1年2組担任)、村松 倫子(1年7組担任)
- 第2学年……菅生 涼子(2年4組担任)、栗原 崇(2年7組担任)
- 第3学年……石田 健志(3年3組担任)、大西 真理(3年7組担任)

●進路室スタッフ

- 田中 典之(主幹教諭・3年担当)、
- 富林 紀之(進路部長・3年担当)、
- 三宅 翔登(1年担当)、村岡 歩(2年担当)、
- 山本 公彦(就職)、圓井 恵子(庶務)



居場所

一年六組 田中 伶

入学式から三ヵ月ほどが経とうとしている。学校の中でクラスや部活にも馴染みはじめ、学校が楽しい、と思えるようになってきた。

あれは、入試の合格発表のとき、親と体育館へ行き、ドキドキしながら発表のときをまつていた。そして発表の時間となり、自分の番号を見つけたとき、達成感と同時に感謝の気持ちでいっぱいになった。中学校の先生や友達などの顔が浮かぶ中、一番は両親への感謝だった。塾に行きたいといったときも、受け入れてくれたり、たくさん送り迎えもしてもらった。そのほかにも数え切れないほどの感謝の思いがあった。

東高での三年間

一年 保護者

新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが変更され、先の県高校総体でも生徒たちが一生懸命応援している姿が見られました。これまでいろいろな制約があったので、このような生徒の姿を見るのは本当に新鮮でした。

今年の一年生は、中学三年間、コロナ禍で過ごしました。その困難な状況から学ぶことも多かったと思いますが、そのような状況でなければ、もっといろいろなことができたかもしれないと思うと少し残念です。やっと世の中も学校も元の生活に戻りつつあります。これから中学校時代にできなかったことはもちろん、その他にもいろいろなことに挑戦し、この東高での三年間を有意義に過ごしてほしいと思います。

この東高での三年間は、親である私にとっても貴重なものです。子どもが生まれた時から今日までずっと一緒に暮らしてきました。しかし、三年後の十八の春には、離れて暮らすことになるかもしれません。子どもと一緒に過ごすことができる今という時間を大切にしながら、この東高での成長を親として支えていければと思います。

ていたようです。しかし、大会に出場するようになると、自分より速い選手(同級生)が大勢いて、決勝にも進めず予選敗退が続く挫折を味わいました。ここから、彼は自分にはまだまだ伸びしろがあるんだと捉え、練習を積み重ねました。ポルトが言うような開花はしていませんが、着実に自己記録を更新している彼は素敵です。

そんな息子も春から憧れの東高生となり、新しい友と切磋琢磨し、より一層充実した日々を送っていると感じています。

これから親として願うことは、部活動と同じくらい勉学にも励み、学友と共に学校行事を楽しんでほしいと思っています。

最後に、東高生全員に太宰治の言葉を贈ります。

「学問なんて覚えると同時に忘れてしまってもいいものなのだ。けれども全部忘れてしまってもその勉強の訓練の底に一掴みの砂金が残っているものだ。これだ。これが貴いのだ。勉強しなければいかん。」

「あなたが生まれながらに持つ才能、能力は練習の積み重ねでしか開花しない。」

100メートル世界記録保持者ウサインボルトが言った言葉です。

息子は中学一年生から陸上競技部に入り、短距離を走っています。小学生の頃は、速く走る方だったので中学の陸上競技部でも優勝だ、と思っ

いたようにです。しかし、大会に出場するようになると、自分より速い選手(同級生)が大勢いて、決勝にも進めず予選敗退が続く挫折を味わいました。ここから、彼は自分にはまだまだ伸びしろがあるんだと捉え、練習を積み重ねました。ポルトが言うような開花はしていませんが、着実に自己記録を更新している彼は素敵です。

そんな息子も春から憧れの東高生となり、新しい友と切磋琢磨し、より一層充実した日々を送っていると感じています。

これから親として願うことは、部活動と同じくらい勉学にも励み、学友と共に学校行事を楽しんでほしいと思っています。

最後に、東高生全員に太宰治の言葉を贈ります。

「学問なんて覚えると同時に忘れてしまってもいいものなのだ。けれども全部忘れてしまってもその勉強の訓練の底に一掴みの砂金が残っているものだ。これだ。これが貴いのだ。勉強しなければいかん。」

「あなたが生まれながらに持つ才能、能力は練習の積み重ねでしか開花しない。」

100メートル世界記録保持者ウサインボルトが言った言葉です。

「面白いこともなき世をおもしろく住みなすものは心なりけり」。人生を楽しむ過ごすも、つまらなく過ごすも自分の心持ちひとつです。また学生時代の「友」は一生の友となります。思いやりを持って「絆」を大切にしたいと思っています。お父さん、お母さんはいつでも応援しています。

これから、自分はどういう事に興味があるのか本気で考え、将来の方向性を決めていきたいと思っていますので、東高の先生方、ご指導のほどよろしくお願いします。

自分が東高を卒業したのいつだったかな? 同窓会名簿で確認すると昭和六十一年三月。実に三十七年前、まさに光陰矢の如しです。この度子どもがお世話になる事となり、久しぶりに校舎に何うと、土手の桜あたりは当時の記憶のままでしたが、建物や周辺の景色はだいぶ変わっていました。あたりまえです(笑)。当時の記憶を思い返すと、勉強も部活もぼつとせず、暗い高校生活だったと思います。ただそれなりに青春的な出来事もありました。中でも文化祭の軽音コンサートに出たのは良い思い出。演奏曲は当時流行っていたボンジョビのランナウェイ。よくあんな下手くそなバンドが人前で演奏できたな、と今でも悪夢にうなされます。高校時代は、将来に対する漠然とした不安や、自信のなさ等々いろいろ思い悩む時期だと思っています。ただ自分自身の「夢」にむかって勉強、部活に向上心を持って、そして楽しく取り組んでほしいです。高杉晋作の辞世の句「面白いこともなき世をおもしろく住みなすものは心なりけり」。人生を楽しむ過ごすも、つまらなく過ごすも自分の心持ちひとつです。また学生時代の「友」は一生の友となります。思いやりを持って「絆」を大切にしたいと思っています。お父さん、お母さんはいつでも応援しています。

これから、自分はどういう事に興味があるのか本気で考え、将来の方向性を決めていきたいと思っていますので、東高の先生方、ご指導のほどよろしくお願いします。

夢に向かって

一年 保護者

自分が東高を卒業したのいつだったかな? 同窓会名簿で確認すると昭和六十一年三月。実に三十七年前、まさに光陰矢の如しです。この度子どもがお世話になる事となり、久しぶりに校舎に何うと、土手の桜あたりは当時の記憶のままでしたが、建物や周辺の景色はだいぶ変わっていました。あたりまえです(笑)。当時の記憶を思い返すと、勉強も部活もぼつとせず、暗い高校生活だったと思います。ただそれなりに青春的な出来事もありました。中でも文化祭の軽音コンサートに出たのは良い思い出。演奏曲は当時流行っていたボンジョビのランナウェイ。よくあんな下手くそなバンドが人前で演奏できたな、と今でも悪夢にうなされます。高校時代は、将来に対する漠然とした不安や、自信のなさ等々いろいろ思い悩む時期だと思っています。ただ自分自身の「夢」にむかって勉強、部活に向上心を持って、そして楽しく取り組んでほしいです。高杉晋作の辞世の句「面白いこともなき世をおもしろく住みなすものは心なりけり」。人生を楽しむ過ごすも、つまらなく過ごすも自分の心持ちひとつです。また学生時代の「友」は一生の友となります。思いやりを持って「絆」を大切にしたいと思っています。お父さん、お母さんはいつでも応援しています。

自分が東高を卒業したのいつだったかな? 同窓会名簿で確認すると昭和六十一年三月。実に三十七年前、まさに光陰矢の如しです。この度子どもがお世話になる事となり、久しぶりに校舎に何うと、土手の桜あたりは当時の記憶のままでしたが、建物や周辺の景色はだいぶ変わっていました。あたりまえです(笑)。当時の記憶を思い返すと、勉強も部活もぼつとせず、暗い高校生活だったと思います。ただそれなりに青春的な出来事もありました。中でも文化祭の軽音コンサートに出たのは良い思い出。演奏曲は当時流行っていたボンジョビのランナウェイ。よくあんな下手くそなバンドが人前で演奏できたな、と今でも悪夢にうなされます。高校時代は、将来に対する漠然とした不安や、自信のなさ等々いろいろ思い悩む時期だと思っています。ただ自分自身の「夢」にむかって勉強、部活に向上心を持って、そして楽しく取り組んでほしいです。高杉晋作の辞世の句「面白いこともなき世をおもしろく住みなすものは心なりけり」。人生を楽しむ過ごすも、つまらなく過ごすも自分の心持ちひとつです。また学生時代の「友」は一生の友となります。思いやりを持って「絆」を大切にしたいと思っています。お父さん、お母さんはいつでも応援しています。

自分が東高を卒業したのいつだったかな? 同窓会名簿で確認すると昭和六十一年三月。実に三十七年前、まさに光陰矢の如しです。この度子どもがお世話になる事となり、久しぶりに校舎に何うと、土手の桜あたりは当時の記憶のままでしたが、建物や周辺の景色はだいぶ変わっていました。あたりまえです(笑)。当時の記憶を思い返すと、勉強も部活もぼつとせず、暗い高校生活だったと思います。ただそれなりに青春的な出来事もありました。中でも文化祭の軽音コンサートに出たのは良い思い出。演奏曲は当時流行っていたボンジョビのランナウェイ。よくあんな下手くそなバンドが人前で演奏できたな、と今でも悪夢にうなされます。高校時代は、将来に対する漠然とした不安や、自信のなさ等々いろいろ思い悩む時期だと思っています。ただ自分自身の「夢」にむかって勉強、部活に向上心を持って、そして楽しく取り組んでほしいです。高杉晋作の辞世の句「面白いこともなき世をおもしろく住みなすものは心なりけり」。人生を楽しむ過ごすも、つまらなく過ごすも自分の心持ちひとつです。また学生時代の「友」は一生の友となります。思いやりを持って「絆」を大切にしたいと思っています。お父さん、お母さんはいつでも応援しています。

自分が東高を卒業したのいつだったかな? 同窓会名簿で確認すると昭和六十一年三月。実に三十七年前、まさに光陰矢の如しです。この度子どもがお世話になる事となり、久しぶりに校舎に何うと、土手の桜あたりは当時の記憶のままでしたが、建物や周辺の景色はだいぶ変わっていました。あたりまえです(笑)。当時の記憶を思い返すと、勉強も部活もぼつとせず、暗い高校生活だったと思います。ただそれなりに青春的な出来事もありました。中でも文化祭の軽音コンサートに出たのは良い思い出。演奏曲は当時流行っていたボンジョビのランナウェイ。よくあんな下手くそなバンドが人前で演奏できたな、と今でも悪夢にうなされます。高校時代は、将来に対する漠然とした不安や、自信のなさ等々いろいろ思い悩む時期だと思っています。ただ自分自身の「夢」にむかって勉強、部活に向上心を持って、そして楽しく取り組んでほしいです。高杉晋作の辞世の句「面白いこともなき世をおもしろく住みなすものは心なりけり」。人生を楽しむ過ごすも、つまらなく過ごすも自分の心持ちひとつです。また学生時代の「友」は一生の友となります。思いやりを持って「絆」を大切にしたいと思っています。お父さん、お母さんはいつでも応援しています。

自分が東高を卒業したのいつだったかな? 同窓会名簿で確認すると昭和六十一年三月。実に三十七年前、まさに光陰矢の如しです。この度子どもがお世話になる事となり、久しぶりに校舎に何うと、土手の桜あたりは当時の記憶のままでしたが、建物や周辺の景色はだいぶ変わっていました。あたりまえです(笑)。当時の記憶を思い返すと、勉強も部活もぼつとせず、暗い高校生活だったと思います。ただそれなりに青春的な出来事もありました。中でも文化祭の軽音コンサートに出たのは良い思い出。演奏曲は当時流行っていたボンジョビのランナウェイ。よくあんな下手くそなバンドが人前で演奏できたな、と今でも悪夢にうなされます。高校時代は、将来に対する漠然とした不安や、自信のなさ等々いろいろ思い悩む時期だと思っています。ただ自分自身の「夢」にむかって勉強、部活に向上心を持って、そして楽しく取り組んでほしいです。高杉晋作の辞世の句「面白いこともなき世をおもしろく住みなすものは心なりけり」。人生を楽しむ過ごすも、つまらなく過ごすも自分の心持ちひとつです。また学生時代の「友」は一生の友となります。思いやりを持って「絆」を大切にしたいと思っています。お父さん、お母さんはいつでも応援しています。

自分が東高を卒業したのいつだったかな? 同窓会名簿で確認すると昭和六十一年三月。実に三十七年前、まさに光陰矢の如しです。この度子どもがお世話になる事となり、久しぶりに校舎に何うと、土手の桜あたりは当時の記憶のままでしたが、建物や周辺の景色はだいぶ変わっていました。あたりまえです(笑)。当時の記憶を思い返すと、勉強も部活もぼつとせず、暗い高校生活だったと思います。ただそれなりに青春的な出来事もありました。中でも文化祭の軽音コンサートに出たのは良い思い出。演奏曲は当時流行っていたボンジョビのランナウェイ。よくあんな下手くそなバンドが人前で演奏できたな、と今でも悪夢にうなされます。高校時代は、将来に対する漠然とした不安や、自信のなさ等々いろいろ思い悩む時期だと思っています。ただ自分自身の「夢」にむかって勉強、部活に向上心を持って、そして楽しく取り組んでほしいです。高杉晋作の辞世の句「面白いこともなき世をおもしろく住みなすものは心なりけり」。人生を楽しむ過ごすも、つまらなく過ごすも自分の心持ちひとつです。また学生時代の「友」は一生の友となります。思いやりを持って「絆」を大切にしたいと思っています。お父さん、お母さんはいつでも応援しています。

東高に入学して

一年六組 新 拓真

目標であった鳥取東高校に合格して、早くも三ヵ月が過ぎました。入学した当初は、東高に対して、楽しみな気持ちがありました。

入学して初めて教室に入った時、近くに知り合いは少なく、楽しみだった気持ちは少しばかり不安になりました。しかし、時間が経つと緊張もなくなり、同時に、誰かに話しかけてみることにしました。すると、たくさんの人と話ができて、関わり合うことができました。

僕が今、一番大変だと思うことは勉強です。中学校の時とは比べ物にならないくらい難しいなと思います。だから、毎日の予習と復習を頑張りたいです。特に、予習をしつかりとしてある程度のことを理解してから授業に取り組むことが大切だと思いました。僕は、将来、大学進学を目指しているので今からしっかりと勉強に励みたいです。

まだ、高校に入って日が浅いので、高校生活にも少しずつ慣れていきながら、様々な面で充実した学校生活を送りたいです。

鳥取東高通信194号に写真、原稿等でご協力いただいたみなさまに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

文化広報部一同

文化広報部一同

文化広報部一同